

コンピュータ西暦2000年問題
第一種電気通信事業者としての
危機管理計画の雛型

1999年4月16日

社団法人 電気通信事業者協会

は じ め に

当資料は、架空の第一種電気通信事業者を想定し、「コンピュータ西暦 2000年問題 第一種電気通信事業者としての危機管理計画策定の手引き」を、骨子が明らかになるように集約して記述したものである。

実際に当資料を基に電気通信事業者が危機管理計画を策定する場合には、各々の業態を前提とし、より具体的かつ詳細な検討や分析を行う必要がある。

尚、当資料は、政府の開示した「コンピュータ西暦 2000年問題 企業のための危機管理計画策定の手引き」を基に作成したものである。

目次

1. 危機管理計画の目的	P1
2. 対象とする業務	P1
3. 対象とする資源	P2
4. 問題発生 of 想定	P3
5. 問題発生対策方針	P4
6. 問題発生想定日の設定	P6
7. 対策本部の体制・役割	P7
8. 問題発生想定日の行動計画	P9
9. 問題発生時の行動計画	P10
10. 事前準備計画	P11
11. 教育・訓練	P12
12. 計画の改訂	P13

別紙 1. 対象業務手順一覧

別紙 2. 対応策実施手順シート

別紙 3. 緊急連絡先一覧

別紙 4. サービス提供者連絡先一覧

1. 危機管理計画の目的

第一種電気通信事業者の提供するサービスは、社会の重要なライフラインであり、政府が定めた西暦 2000 年問題の民間の重要 5 分野（金融、エネルギー、通信、交通、医療）の一つとして位置付けられているものであることから、全産業の危機管理において基本的条件ともなる極めて重要なものであり、その安定供給は電気通信事業者の責務であると言える。

本計画は、電気通信事業法第 43 条の規定に基づいて策定されている災害時の対策に加え、西暦 2000 年問題によって引き起こされる事態の対策を策定することにより、電気通信事業者の責務として通信の疎通の確保、及び障害発生時の迅速な復旧を通じて、利用者の受ける損失を最小限に抑えることを目的としている。

2. 対象とする業務

本計画の目的に基づき、第一に通信の疎通に直接関わるサービス提供業務を本計画の策定対象業務とする。また、準じて利用者への影響の大きい請求・回収業務についても策定対象業務とする。

1) サービス提供業務

利用者に安定的なサービスの提供を行う業務。

2) 請求・回収業務

料金計算をし、請求・回収を行う業務。

3. 対象とする資源

本計画の策定対象とする資源は、これまでに選定した業務の遂行に必要な以下の経営資源とする。なお、これらには社内資源、社外資源（取引先や他の社会インフラ等）の両方が含まれる。

使用資源一覧

業務名： サービス提供業務

資源通番	資源名称	所在	サービス提供者名称		使用業務
S-01	伝送設備	内部/外部	A社	B社	S-①
S-02	交換設備（交換）	内部	C社	E社	S-②
S-03	無線設備	内部	F社	G社	S-③
S-04	線路設備	内部	H社	I社	S-④
S-05	データ設備（ルータ・サーバ）	内部/外部	J社	K社	S-⑤
S-06	遠隔監視制御設備	内部	L社	M社	S-⑥
S-07	交換設備（課金）	内部	N社	O社	S-⑦
S-08	電源供給設備	外部	P社	Q社	S-⑧
S-09	空調設備	内部	R社	S社	S-⑨

使用資源一覧

業務名： 請求・回収業務

資源通番	資源名称	所在	サービス提供者名称		使用業務
B-01	顧客管理/料金計算システム	内部	a社	b社	B-①
B-01	顧客管理/料金計算システム	内部	c社	d社	B-⑤
B-02	請求書作成システム	内部/外部	e社	f社	B-②
B-03	請求書作成用部材	内部/外部	g社	h社	B-②
B-04	郵便局	外部	i局	k局	B-③
B-05	金融機関	外部	銀行	m銀行	B-④
B-06	電源供給設備	外部	n社	o社	B-⑥
B-07	空調設備	内部	p社	q社	B-⑦

4. 問題発生 の 想定

本計画では、対象とする資源が問題発生する可能性及び問題発生した場合に機能停止する期間を以下のように想定する。

問題発生想定一覧

業務名： サービス提供業務

資源通番	資源名称	サービス提供者 名称		確認結果	当社判断	
				対策状況	問題発生 の可能性	問題が発生した場合 の復旧迄の目標時間
S- 01	伝送設備	A社	B社	99年6月に模擬テスト予定	極小	数時間
S- 02	交換設備 交換)	C社	E社	99年6月に模擬テスト予定	極小	数時間
S- 03	無線設備	F社	G社	99年6月に模擬テスト予定	極小	数時間
S- 04	線路設備	H社	I社	99年6月に模擬テスト予定	極小	数時間
S- 05	データ設備 (ルータ・サーバ)	J社	K社	99年6月に模擬テスト予定	小	数時間
S- 06	遠隔監視制御設備	L社	M社	99年6月に模擬テスト予定	小	数時間
S- 07	交換設備 課金)	N社	O社	99年5月に模擬テスト予定	小	数時間～1日程度
S- 08	電源供給設備	P社	Q社	対応確認中	小	数時間～1日程度
S- 09	空調設備	R社	S社	ベンダーに確認済	極小	数時間

問題発生想定一覧

業務名： 請求 回収業務

資源通番	資源名称	サービス提供者 名称		確認結果	当社判断	
				対策状況	問題発生 の可能性	問題が発生した場合 の復旧迄の目標時間
B- 01	顧客管理/料金計算システム	a社	b社	99年6月に模擬テスト予定	小	数時間
B- 01	顧客管理/料金計算システム	c社	d社	99年3月に模擬テスト完了	小	数時間
B- 02	請求書作成システム	e社	f社	99年3月に改修ソフトウェアのインストール完了	小	数時間
B- 03	請求書作成用部材	g社	h社	99年3月に模擬テスト完了	小	数時間
B- 04	郵便局	i局	j局	対応確認中	小	2・3日
B- 05	金融機関	k銀行	m銀行	対応確認中	小	2・3日
B- 06	電源供給設備	n社	o社	対応確認中	小	数時間～1日程度
B- 07	空調設備	p社	q社	ベンダーに確認済	極小	数時間

5. 問題発生対策方針

対象となる資源に問題が発生した場合の対応策を以下に定める。対応策には問題が発生した場合の事後対策だけでなく、問題が発生した場合の影響を最小限に抑えるための軽減策も含む。

1) 基本方針

当計画の対象とする資源は事業の継続に不可欠な資源であることから、可能であれば業務継続を行うための代替策を準備することとする。

2) 資源毎の対策方針

対象とする資源について、以下のような対策を講じるものとする。

資源 通番	資源名称	問題発生想定 当社判断)		許容停止 期間	対応策				
		問題発生 の可能性	問題が発生した場合 の復旧迄の目標時間		代替策		その他策		
					実施有無	内容	実施有無	策のタイプ	内容
S-01	伝送設備	極小	数時間	無し	○	自社迂回ルート或いは 他事業者ルートへの切替	○	軽減策	ベンダーの 事前手配
S-02	交換設備 交換)	極小	数時間	無し	○	自社迂回ルート或いは 他事業者ルートへの切替	○	軽減策	ベンダーの 事前手配
S-03	無線設備	極小	数時間	無し	○	自社迂回ルート或いは 他事業者ルートへの切替	○	軽減策	ベンダーの 事前手配
S-04	線路設備	極小	数時間	無し	○	自社迂回ルート或いは 他事業者ルートへの切替	○	軽減策	ベンダーの 事前手配
S-05	データ設備 (ルータ・サーバ)	小	数時間	無し	○	バックアップ 設備への切替	○	軽減策	ベンダーの 事前手配
S-06	遠隔監視制御設備	小	数時間	数時間	○	現場にて監視制御	○	軽減策	ベンダーの 事前手配
S-07	交換設備 課金)	小	数時間～1日程度	数時間～1日程度	×	－	○	軽減策	ベンダーの 事前手配
S-08	電源供給設備	小	数時間～1日程度	数時間～1日程度	○	バックアップ 電源による給電	○	軽減策	ベンダーの 事前手配
S-09	空調設備	極小	数時間	数時間	×	－	×	－	－

注) 通信の疎通に関しては、ベンダーへの確認・自社内での模擬テスト等により問題が無いことが確認されているが、万が一の不測の事態により問題が発生した場合を想定し対応策を準備することとする。

(次項へ)

(前項より)

対応策一覧

業務名：請求・回収業務

資源通番	資源名称	問題発生想定（当社判断）		許容停止 期間	対応策				
		問題発生 の可能性	問題が発生した場合 の復旧迄の目標時間		代替策		その他策		
					実施有無	内容	実施有無	策のタイプ	内容
B- 01	顧客管理/料金計算システム	小	数時間	数時間	×	－	○	軽減策	ベンダーの事前手配、 重要DBのダンプ
B- 01	顧客管理/料金計算システム	小	数時間	数時間	×	－	○	軽減策	ベンダーの事前手配、 重要DBのダンプ
B- 02	請求書作成システム	小	数時間	数時間	×	－	○	軽減策	ベンダーの事前手配
B- 03	請求書作成用部材	小	数時間	2ヶ月	×	－	○	軽減策	在庫調整
B- 04	郵便局	小	2・3日	1週間	○	他局振替	×	－	－
B- 05	金融機関	小	2・3日	数時間	×	－	×	－	－
B- 06	電源供給設備	小	数時間～1日程度	数時間～1日程度	○	バックアップ電源による給電	○	軽減策	ベンダーの事前手配
B- 07	空調設備	極小	数時間	数時間	×	－	×	－	－

6. 問題発生想定日の設定

西暦2000年問題は通常の自然災害とは異なり、問題が発生する可能性の高い期日を想定することができる。当社では、以下の期日を問題発生の可能性が高い「問題発生想定日」として定め、重点的に確認作業、問題発生時の準備を行うこととする。

問題発生想定日設定一覧

年	月	日	曜日	営業	問題発生想定日の意味	問題発生可能性のある資源	左記以外で通信の疎通に関連のある資源
1999	12	31	金	非営業日	2000年最初の日の前日	データ設備（ μ -タ・サ-バ）、交換設備（課金）、遠隔監視制御設備 電源供給設備、顧客管理/料金計算システム、請求書作成システム	伝送設備、交換設備（交換）、 無線設備、線路設備、空調設備
2000	1	1	土	非営業日	2000年の最初の日	データ設備（ μ -タ・サ-バ）、交換設備（課金）、遠隔監視制御設備 電源供給設備、顧客管理/料金計算システム、請求書作成システム	伝送設備、交換設備（交換）、 無線設備、線路設備、空調設備
2000	1	4	火	営業日	2000年最初の営業日	請求書作成システム、会計システム	
2000	1	15	土	非営業日	2000年最初の請求処理日	顧客管理/料金計算システム	
2000	1	22	土	非営業日	当該群最初の請求処理日	顧客管理/料金計算システム	
2000	1	31	月	営業日	2000年最初の月末処理 当該群最初の請求処理日	顧客管理/料金計算システム、会計システム	
2000	2	28	月	営業日	うるう日の前日	データ設備（ μ -タ・サ-バ）、交換設備（課金）、遠隔監視制御設備 電源供給設備、顧客管理/料金計算システム、請求書作成システム	伝送設備、交換設備（交換）、 無線設備、線路設備、空調設備
2000	2	29	火	営業日	うるう日	データ設備（ μ -タ・サ-バ）、交換設備（課金）、遠隔監視制御設備 電源供給設備、顧客管理/料金計算システム、請求書作成システム	伝送設備、交換設備（交換）、 無線設備、線路設備、空調設備
2000	3	1	水	営業日	うるう日の初日	データ設備（ μ -タ・サ-バ）、交換設備（課金）、遠隔監視制御設備 電源供給設備、顧客管理/料金計算システム、請求書作成システム	伝送設備、交換設備（交換）、 無線設備、線路設備、空調設備
2000	3	31	金	営業日	2000年最初の年度末処理	顧客管理/料金計算システム、会計システム	

(以下省略)

7. 対策本部の体制・役割

問題発生時には全社を挙げて問題に対処し、迅速な判断を行うための緊急対策本部を設置することとする。

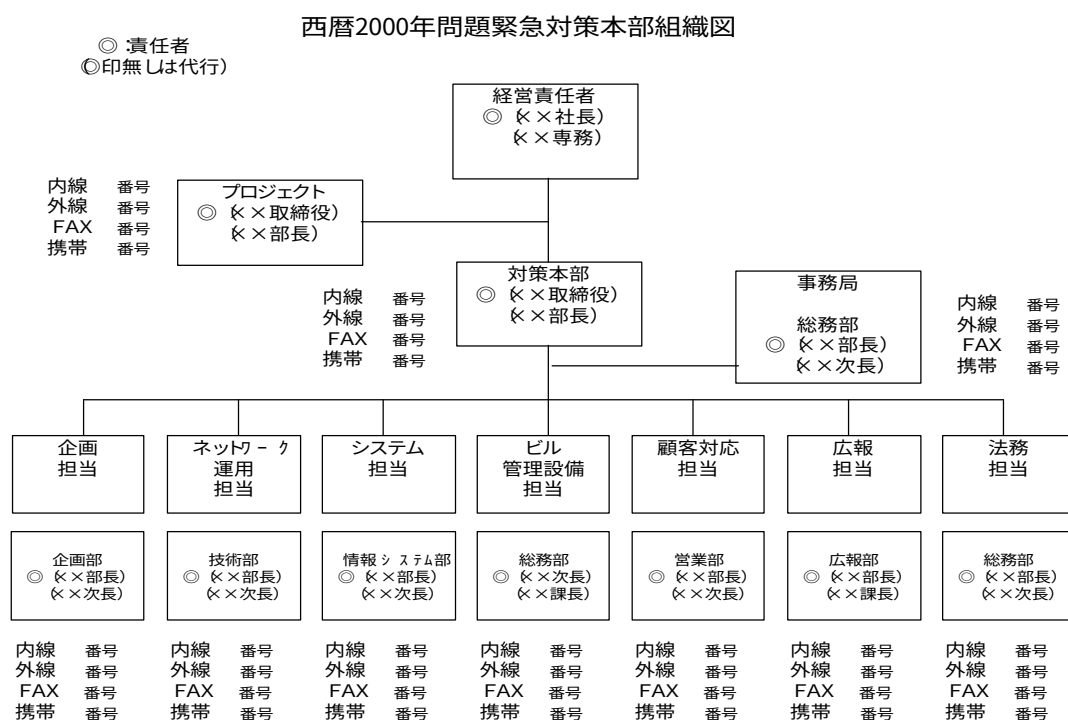
1) 対策本部の設置場所

対策本部は、本社ビル 2階の大会議室に設置することとする。もし、同箇所が本部として機能できない場合は、ネットワークコントロールセンター 3階の会議室を代替場所とする。

2) 対策本部の設置基準

2000年問題対策プロジェクトが、発生する問題のレベルに順じて対策本部召集の必要・不必要を決定することとする。想定される問題のレベルのランク付けについては今後行うこととする。

3) 対策本部は以下の体制により構成するものとする。



4) 対策本部の機能と役割

対策本部の各担当の機能と役割を以下の様に定める。

対策本部の機能と役割例

機能	担当部署	役割
プロジェクト責任者	・プロジェクト責任者（役員）	・重要事項の最終意思決定
プロジェクトチーム	関連部署の選任者	・対策本部設置などの意思決定
対策本部長	設備担当部門の部門長	・復旧対策などの重要意志決定
対策本部	各対策本部担当責任者により構成	・実際の実務レベルの決定 ・各担当間の調整
企画担当	企画部	・業務影響度の調査 ・対外影響度の調査
ネットワーク運用担当	技術部	・問題発生原因調査 ・ベンダーへの連絡 ・代替手段の準備・実施
システム担当	情報システム部	・問題発生原因調査 ・ベンダーへの連絡 ・システム応急処置・改修・復旧
ビル管理設備担当	総務部	・問題発生原因調査 ・メーカー・ベンダーへの連絡 ・代替機器の調達
顧客対応担当	・営業部 ・カスタマーセンター	・顧客への連絡・説明
広報担当	広報部	・社内外への情報発信の一元化 ・社内外広報 ・マスコミ対応
法務担当	総務部	・法務問題の対応 ・法的規制の確認 ・顧問弁護士等関係者との連絡
事務局	総務部	・対策本部の設営 ・対策本部の運営 ・情報の記録・管理

8. 問題発生想定日の行動計画

問題が発生する可能性の高い日（問題発生想定日）には以下のスケジュールで確認作業を行うこととする。

1) 2000年1月1日

問題発生想定日行動計画①

日付：2000年1月1日

資源通番	資源名称	作業内容	確認方法	作業担当者	作業予定時刻	作業場所	問題発生 の事象	問題発生時の 連絡系統
S-01	伝送設備	問題発生の確認	監視 端末	技術部 ××部長	0:00	ネットワーク センター	通信の途絶	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
S-02	交換設備（交換）	問題発生の確認	監視 端末	技術部 ××部長	0:00	ネットワーク センター	通信の途絶	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
S-03	無線設備	問題発生の確認	監視 端末	技術部 ××部長	0:00	ネットワーク センター	通信の途絶	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
S-04	線路設備	問題発生の確認	監視 端末	技術部 ××部長	0:00	ネットワーク センター	通信の途絶	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
S-05	データ設備（ルータサーバ）	問題発生の確認	監視 端末	技術部 ××部長	0:00	ネットワーク センター	通信の途絶	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
S-06	遠隔監視制御設備	問題発生の確認	監視 端末	技術部 ××部長	0:00	ネットワーク センター	ネットワーク監視 作業の不能	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
S-07	交換設備（課金）	問題発生の確認	監視 端末	技術部 ××課長	0:00	ネットワーク センター	課金データの 作成不能	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
S-08	電源供給設備	問題発生の確認	監視 端末	技術部 ××部長	0:00	ネットワーク センター	電源供給の 不能	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
S-09	空調設備	問題発生の確認	作動 確認	技術部 ××課長	0:00	ネットワーク センター	空調機能の 不能	バンダーに連絡
B-01	料金計算システム	問題発生の確認	監視 端末	情報システム部 ××課長	0:00	ネットワーク センター	料金計算の 不能	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
B-02	請求書作成システム	問題発生の確認	監視 端末	情報システム部 ××課長	0:00	ネットワーク センター	請求作業の 不能	バンダーに連絡
B-03	請求書作成用部材	当日の作業なし	—	—	—	—	—	—
B-04	郵便局	当日の作業なし	—	—	—	—	—	—
B-05	金融機関	当日の作業なし	—	—	—	—	—	—
B-06	電源供給設備	問題発生の確認	監視 端末	情報システム部 ××部長	0:00	ネットワーク センター	電源供給の 不能	緊急対策本部召集 バンダーに連絡
B-07	空調設備	問題発生の確認	作動 確認	情報システム部 ××課長	0:00	ネットワーク センター	空調機能の 不能	バンダーに連絡

（別の日付は省略）

9. 問題発生時の行動計画

対象とする資源に問題が発生した場合、各担当は以下に示す手順で問題対処を行うこととする。

1) 資源通番 S-05 データ設備 (ルータ・サーバ)

問題発生時の行動計画

問題発生資源名：データ設備 (ルータ・サーバ)

許容停止期間：無し

タイムリミット：想定している復旧迄の目標時間 (数時間)

担当	部署名	責任者名	具体的行動計画			
			初動	初動～タイムリミット	タイムリミット時	障害回復時
プロジェクト	各部署より 選任	××取締役 ××部長	・問題に関する情報収集 ・対策本部の設置決定	・対応経過情報収集	・対応経過情報収集 ・業務継続状況確認	・回復情報確認
対策本部	各部署より 選任	××部長	・問題に関する情報収集 ・問題に関する情報伝達と対応指示	・対応経過情報収集 ・対応経過情報発信	・対応経過情報収集 ・業務継続状況確認	・回復情報発信
企画担当	企画部	××部長	・業務影響度調査 ・対外影響度調査	関連部署への情報発信		事後処理についての検討
ネットワーク 運用担当	技術部	××部長	・問題発生情報発信 ・原因究明開始 ・外部ベンダー、技術者の召集	・代替手段に必要な資源のセットアップ ・代替手段への切替タイミング決定 ・復旧見通しの連絡	・代替手段、軽減手段 への切替	・システムの再立ち上げ ・正常稼働確認
システム担当	情報システム部	××部長	・連鎖的影響調査 ・外部ベンダー、技術者の召集	・システム修正作業・修正確認テスト	・代替手段、軽減手段 への切替	・システムの再立ち上げ ・正常稼働確認
取引先担当	営業部 カスタマーセンター	××部長 ××センター長	・顧客への連絡 ・顧客からの問い合わせ対応	代替手段への切替連絡		・通常手段への 復旧連絡
広報担当	広報部	××部長	・情報収集 ・社外発表文準備	・社外発表、復旧見通し発表 ・業務継続状況発表		・復旧発表

(以下省略)

10. 事前準備計画

本計画で定める各対応策に必要な資源については、以下のスケジュールに基づいて準備作業を進めることと定める。

資源準備一覧

準備 作業 通番	目的	準備資源 作業名称	業務手順 通番	準備方法	作業担当・期限			状況	備考 (数量等)
					期限	部署名	責任者		
S-01	代替策	迂回ルートへの切替	S-①	自社迂回ルート或いは他のサービス提供者の回線を準備	××月××日	技術部	××部長	未	—
S-02	代替策	迂回ルートへの切替	S-②	自社迂回ルート或いは他のサービス提供者の回線を準備	××月××日	技術部	××部長	未	—
S-03	代替策	迂回ルートへの切替	S-③	自社迂回ルート或いは他のサービス提供者の回線を準備	××月××日	技術部	××部長	未	—
S-04	代替策	迂回ルートへの切替	S-④	自社迂回ルート或いは他のサービス提供者の回線を準備	××月××日	技術部	××部長	未	—
S-05	代替策	バックアップ設備の稼働確認	S-⑤	バックアップ設備の稼働確認	9月30日	技術部	××部長	未	—
S-06	代替策	現場への人的手配	S-⑥	全国の拠点設備の点検・稼働確認	××月××日	技術部	××課長	未	—
S-08	代替策	バックアップ給電手配	S-⑧	バックアップ電源の稼働確認	××月××日	技術部	××課長	確認中	—
S-04	代替策	代替業者手配	B-③	代替業者のサービス内容・委託方法の確認	9月30日	情報システム部	××課長	未	—
S-06	代替策	バックアップ給電手配	B-⑥	バックアップ電源の稼働確認	××月××日	情報システム部	××課長	確認中	—

注) 期限については、所用期間を考慮して計画を策定する。

11. 教育・訓練

1) 教育

本計画を元にした一般社員向けの「西暦2000年問題危機管理マニュアル」を作成・配布し、危機管理計画への理解を深めると共に、一般社員における注意事項を周知徹底させることとする。

2) 訓練

本計画に基いた訓練を以下の日程で実施する。

① 対策本部シミュレーション訓練

日時：×月×日

対象：対策本部メンバー

内容：問題発生を想定した机上シミュレーション訓練を実施する。

② 代替策実施訓練

日時：×月×日～×月×日まで

対象：代替策実施業務担当部門

内容：問題発生時に代替策への切り替え手順及び代替策の実際の試行を実施。

12. 計画の改訂

本計画は、問題発生時における同業者間での情報共有体制や相互支援体制、他のライフラインを提供している業界との情報共有体制など、社会インフラとしての第一種電気通信事業者の責務を果すべく必要とされる内容が決まり次第、都度、見直しを行ない改訂してゆくこととする。

また当社経営資源については、対策状況及び問題発生の可能性が出揃う9月を目処に再度全体的な見直しを行なうこととする。

＜別紙＞の解説

前ページ迄の危機管理計画策定作業において、検討や分析を行なうために必要となった情報の一部を＜別紙＞として添付する。

以上

別紙>

別紙 1. 対象業務手順一覧

業務手順一覧

参照：「**コンピュータ西暦2000年問題**」企業のための危機管理計画策定の手引き」 P20～24

業務名：サービス提供業務

手順通番	業務手順	使用する資源	資源通番	備考
S-①	伝送	伝送設備	S-01	終端装置、多重化装置、クロスコネク装置 回線切替装置
S-②	回線交換	交換設備 交換)	S-02	加入者系交換機、中継系交換機、FR交換機 ATM交換機
S-③	中継伝送	無線設備	S-03	無線送受信装置、回線切替装置、多重化装置
S-④	中継伝送	線路設備	S-04	光ファイバー、クロージャ
S-⑤	データリンク	データ設備 (ルータ サーバ)	S-05	バックボーンルータ ゲートウェイルータ 中継ルータ 各種サービスサーバ
S-⑥	監視 制御	遠隔監視制御設備	S-06	伝送路遠隔監視装置、トラフィック遠隔監視装置 交換機遠隔監視装置、電力遠隔監視装置
S-⑦	課金データ作成	交換設備 課金)	S-07	加入者系交換機、中継系交換機
S-⑧	給電	電源供給設備	S-08	受電設備、整流器
S-⑨	空調	空調設備	S-09	エアコン、ファンヒーター、除湿機

業務手順一覧

参照：「**コンピュータ西暦2000年問題**」企業のための危機管理計画策定の手引き」 P20～24

業務名：請求・回収業務

手順通番	業務手順	使用する資源	資源通番	備考
B-①	課金データの取得 料金計算	顧客管理/料金計算システム	B-01	データの変換 伝送
B-②	請求書作成	請求書作成システム	B-02	請求書作成／印字
B-②	請求書作成	請求書作成用部材	B-03	請求書用紙／請求書用封筒
B-③	請求書発送	郵便局	B-04	請求書の運搬
B-④	口座振替	金融機関	B-05	振替結果情報のデータ作成
B-⑤	入金管理	顧客管理/料金計算システム	B-01	滞納管理、売上
B-⑥	給電	電源供給設備	B-06	受電設備、整流器
B-⑦	空調	空調設備	B-07	エアコン、ファンヒーター、除湿機

別紙>

別紙 2. 対応策実施手順シート

対応策詳細化シート

参照：「**コンピュータ西暦2000年問題**」企業のための危機管理計画策定の手引き P38・P39

業務名：サービス提供

業務手順通番：S-⑥

業務手順名称：電源の供給

使用資源名称：電源供給設備

対応策：移動電源車（バックアップ電源設備の一部）による給電

順序	作業者	手順	必要な資源
1	運用保全担当者	障害箇所の確認	監視端末等
2	運用保全担当者	障害箇所への配備手配	移動電源車マニュアル
3	運転担当者	障害箇所への移動	移動電源車
4	作業担当者	発電機用燃料供給口と移動電源車の燃料補給口の接続	移動電源車
5	作業担当者	移動電源車の電源供給口と受電装置を接続	移動電源車
6	作業担当者	作動オペレーション	移動電源車
7	作業担当者	復旧確認	電話
8	作業担当者・運転担当者	撤収作業	—

別紙 3. 緊急連絡先一覧

担当連絡先一覧

参照：「**コンピュータ西暦2000年問題**」企業のための危機管理計画策定の手引き P52・P53

担当		氏名	第一連絡先	第二連絡先	問題発生想定日の所在	
大分類	詳細				2000/1/1	
					時間	場所
ネットワーク運用	責任者	××部長	××-××××-××××	×××-××××××××	0:00～24:00	対策本部
ネットワーク運用	復旧担当	××次長	××-××××-××××	×××-××××××××	0:00～24:00	対策本部
システム	責任者	××部長	××-××××-××××	×××-××××××××	0:00～24:00	電算室
システム	復旧担当	××次長	××-××××-××××	×××-××××××××	0:00～24:00	電算室
以下省略)						

別紙>

別紙 4. サービス提供者連絡先一覧

参照：「コンピュータ西暦2000年問題」企業のための危機管理計画策定の手引き」 P54・P55

サービス提供者連絡先一覧

資源通番	資源名称	ベンダー名称	担当部署	担当者氏名	連絡先
S-01	伝送設備	A社 B社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
S-02	交換設備（交換）	C社 E社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
S-03	無線設備	F社 G社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
S-04	線路設備	H社 社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
S-05	データ設備（ルータ・サーバ）	J社 K社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
S-06	遠隔監視制御設備	L社 M社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
S-07	交換設備（課金）	N社 O社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
S-08	電源供給設備	P社 Q社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
S-09	空調設備	R社 S社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
B-01	料金計算システム	a社 b社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
B-01	料金計算システム	c社 e社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
B-02	請求書作成システム	社 g社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
B-03	請求書作成用部材	h社 社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
B-04	郵便局	局 k局	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
B-05	金融機関	銀行 m銀行	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
B-06	電源供給設備	n社 o社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××
B-07	空調設備	p社 q社	××部 ××部	××氏 ××氏	××-××××-×××× ××-××××-××××

以上